

『根本原因分析手法研修』

研修会実施報告

日時 : 令和3年6月11日(金) 13:00~17:00

対象者 : ラダーⅡ~Ⅲを目指す者

参加者数 : 32名

目的 : インシデント・アクシデント分析手法を学び、改善策を導き出す能力を身につけ、指導的役割を果たすことができる。

<講師の紹介>

医療安全対策室

医療安全管理者

看護師長 K



<内容>



今回の研修ではインシデント・アクシデントの根本原因分析手法について学びました。講義の中で、「医療事故は起こりうることでありますが、個人を責めるのではなく、チームや組織全体で改善していかなければ解決にはならない。ヒューマンエラーが起こらないようにするためには、思い込みで物事をとらえず、広い視野で集中して見る、そして気づくことが大事である。しかし知らないと気づかないため、知識を増やしていくことが大切だ。」とお話されていました。講義の後、グループワークで事例を用い

て、時系列分析を行いました。時系列分析は初めてで難しいと思っていた人もいましたが、各グループで活発な意見交換が行われており一人ではなくみんなで考えることで、解決方法が導き出せ「根本原因分析の方法を学ぶことができた」「苦手意識が軽減された」との意見もありました。経験の浅いスタッフでも安心して働けるように、今回研修に参加されたスタッフを中心に、各部署で5SやKYTなどの改善活動などの取り組み、インシデント・アクシデント事例の再発防止につなげていけるように根本原因分析手法を伝達し、習慣づけができるようにしていただきたいと思います。